



# グアムの大自然と育んだ国際交流の輪

## ～驚きと喜びの4日間～



次代を担う笠松町の中学生を対象に、国際的視野を広め、語学力の向上を図るため、平成5年より青少年海外派遣事業を行っています。今年も、10月12日から15日までの3泊4日の日程で20人の中学生をグアムに派遣しました。

現地では、当初より交流があるイナラハン・ミドルスクールを訪問しました。学校施設の見学、体育館でのスポーツ交流やチャモロ・ダンス体験、チャモロ民俗村でのココナッツ・キャンディ作り見学、折り紙や浴衣の着付けなど日本の文化を紹介し、現地生徒との交流を図りました。

また、グアムの透き通った海で野生のイルカウォッチングやシュノーケリングを楽しんだり、ショッピングモールでは、日ごろ学んだ英語を活かしショッピングをし、グアムの自然や風土、生活文化を直接肌で感じることができ、日本では経験することができない4日間を過ごしました。



折り紙を紹介



あやとりを紹介



町マスコットキャラクター  
かさまるポロシャツをプレゼント



ココナッツの実を試食



チャモロダンス体験